



令和5年度

中学生 チャレンジテスト 結果概要

交野市教育委員会



おりひめちゃん

調査概要 及び 学年・教科別 調査結果

01

- 目的**
- 大阪府教育委員会が、府内における生徒の学力を把握・分析することにより、大阪の生徒の課題の改善に向けた教育施策及び教育の成果と課題を検証し、その改善を図る。加えて、調査結果を活用し、大阪府公立高等学校入学者選抜における評定の公平性の担保に資する資料を作成し、市町村教育委員会及び学校に提供する。
 - 市町村教育委員会や学校が、府内全体の状況との関係において、生徒の課題改善に向けた教育施策及び教育の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、そのような取組みを通じて、学力向上のためのPDCAサイクルを確立する。
 - 学校が、生徒の学力を把握し、生徒への教育指導の改善を図る。
 - 生徒一人ひとりが、自らの学習到達状況を正しく理解することにより、自らの学力に目標を持ち、また、その向上への意欲を高める。

調査対象 府内の市町村立中学校、義務教育学校後期課程及び支援学校中学部並びに府立中学校及び支援学校中学部(学校)の第1学年、第2学年、第3学年

調査実施日 第1学年及び第2学年:令和6年1月10日(水)、第3学年:令和5年9月5日(火)

- 調査の内容**
- 調査の対象:第1学年:国語、数学、英語及び生徒に対するアンケート、第2学年及び第3学年:国語、社会、数学、理科、英語及び生徒に対するアンケート
※社会(2年)及び理科(2・3年)については、各学校の学習進度等に応じて問題を選択
 - 出題形式:選択式、短答式、記述式

平均点比較

※大阪府平均を「1」とした場合の交野市との比較

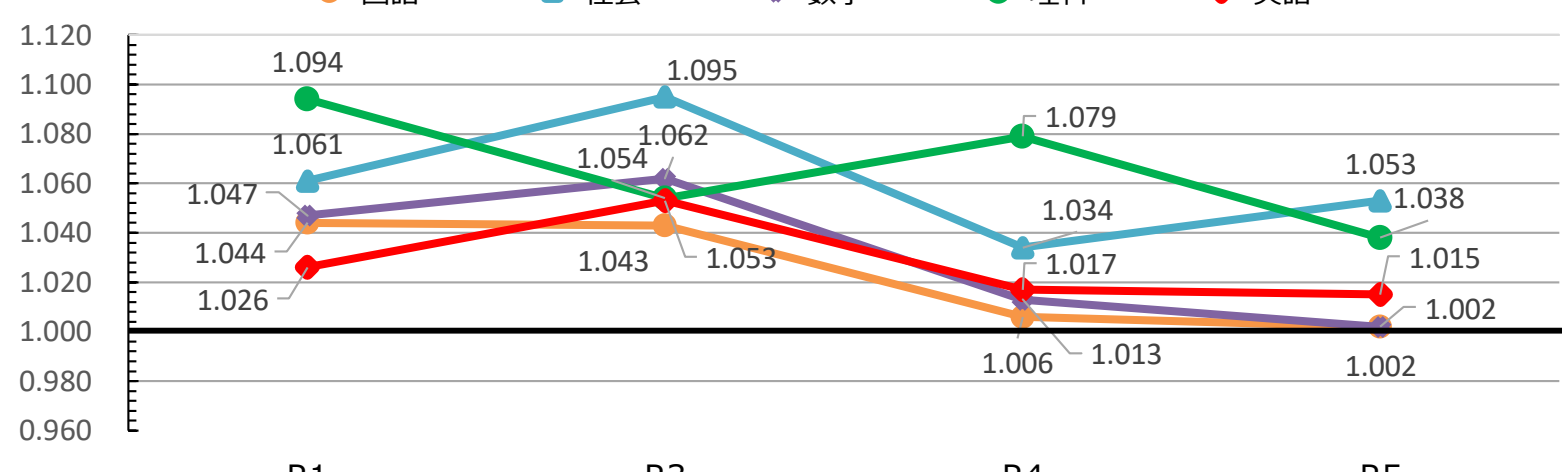
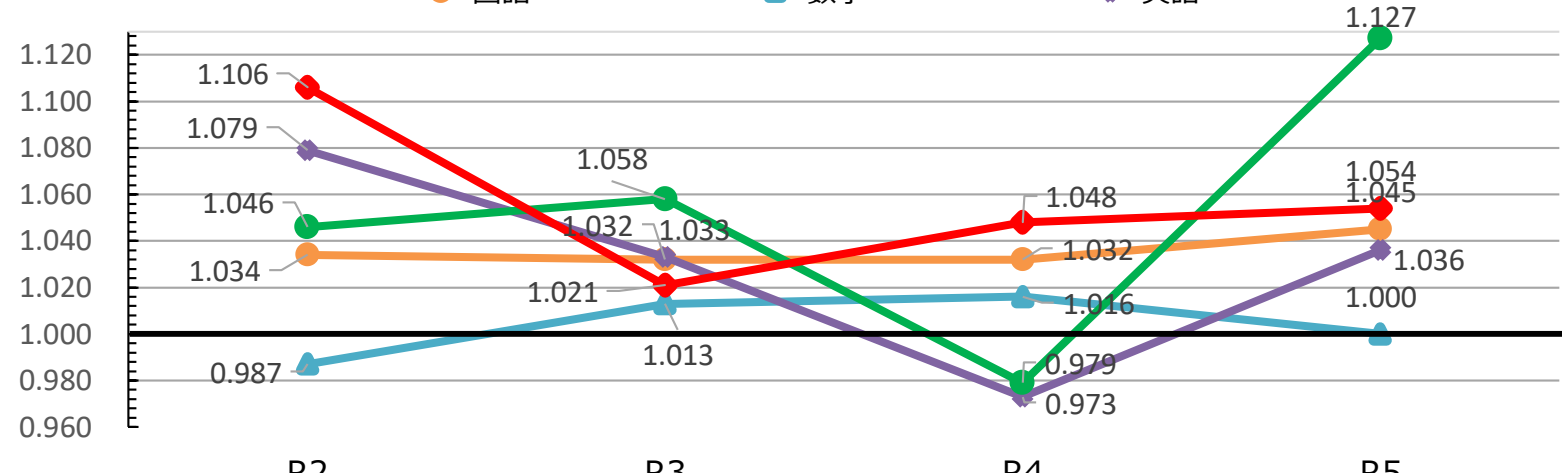
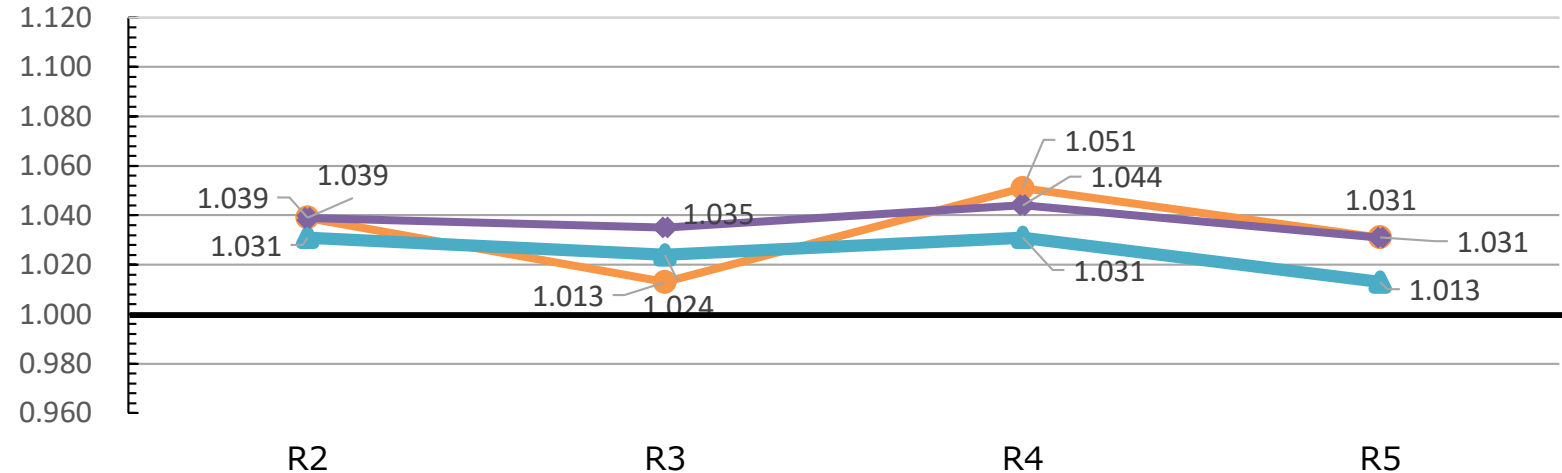
1年生		交野市	大阪府	対府比※
	国語	62.7	60.8	1.031
	数学	55.4	54.7	1.013
	英語	66.1	64.1	1.031

2年生		交野市	大阪府	対府比
	国語	69.8	66.8	1.045
	社会	54.2	54.2	1.000
	数学	54.1	52.2	1.036
	理科	45.4	40.3	1.127
	英語	60.2	57.1	1.054

3年生		交野市	大阪府	対府比
	国語	62.2	62.1	1.002
	社会	57.6	54.7	1.053
	数学	52.3	52.2	1.002
	理科	49.4	47.6	1.038
	英語	55.0	54.2	1.015

※社会(2年)及び理科(2・3年)については学習進度に応じて各校が問題を選択できるため、本市の学校がより多く選択した問題を記載

対府比の経年変化

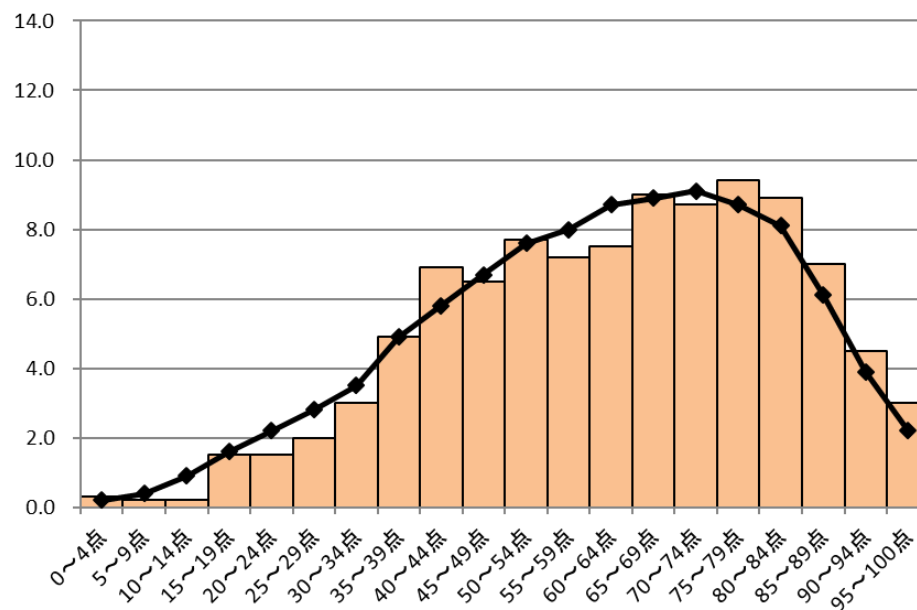


学年・教科別 調査結果 (1年生) 02

【国語】

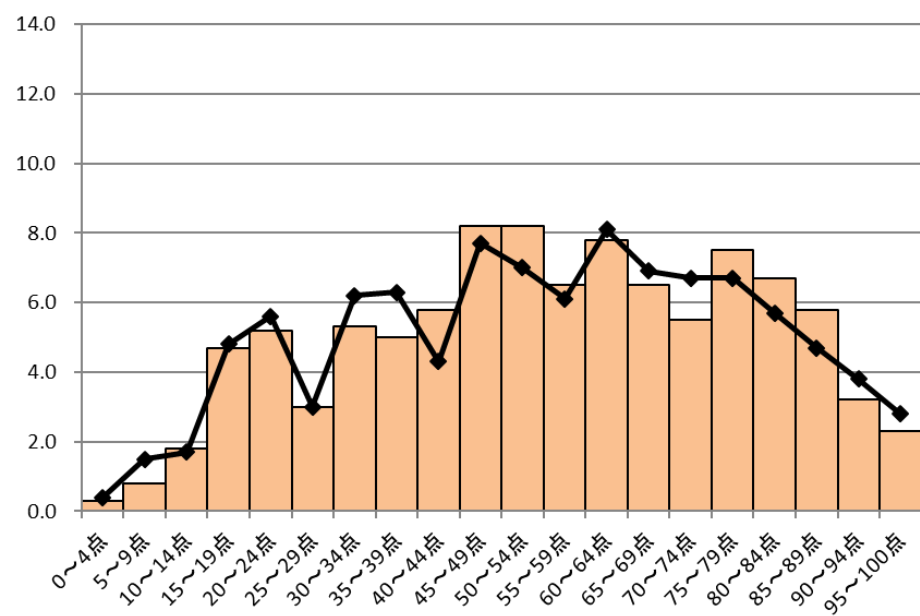
	平均点						中央値	無解答率
	言葉の特徴や使い方に関する事項	情報の扱い方に関する事項	我が国の言語文化に関する事項	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと		
大阪府	16.3	2.4	13.6	10.0	12.4	18.9	63.0	9.6
交野市	16.6	2.3	14.1	10.3	13.1	19.4	65.0	8.5

交野市
大阪府



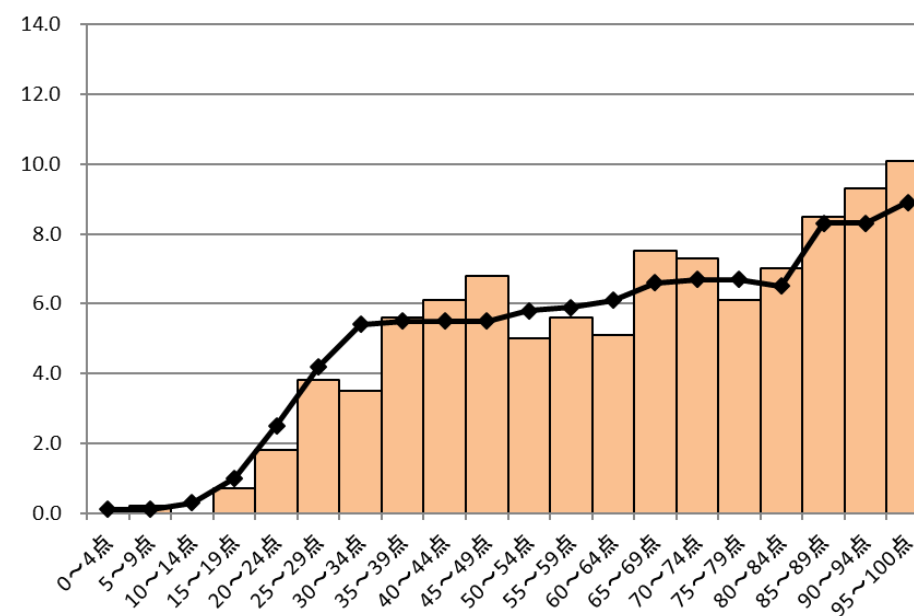
【数学】

	平均点				中央値	無解答率
	数と式	図形	関数	データの活用		
大阪府	27.8	10.2	16.6	-	56.0	10.3
交野市	27.8	10.4	17.2	-	55.0	8.9



【英語】

	平均点			中央値	無解答率
	聞くこと	読むこと	書くこと		
大阪府	24.3	27.4	12.5	66.0	4.9
交野市	24.7	28.3	13.1	68.0	4.2



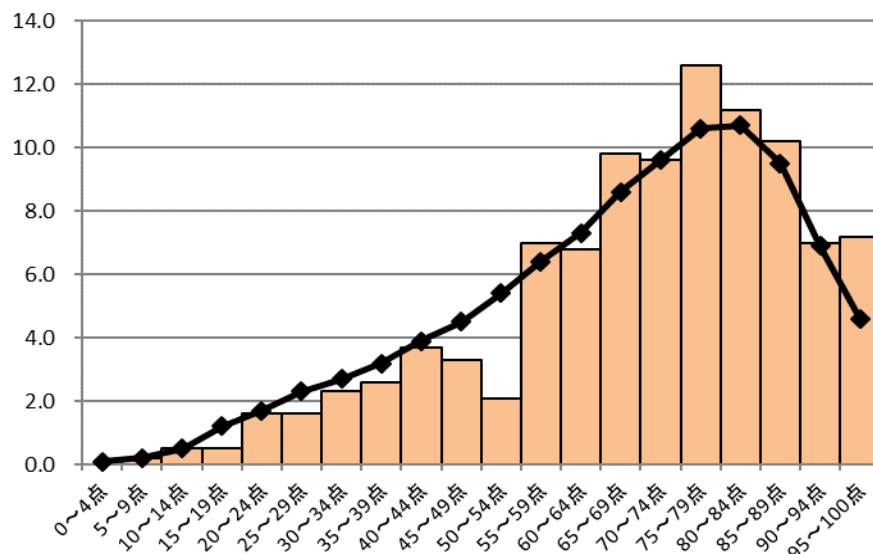
学年・教科別 調査結果 (2年生)

02

【国語】

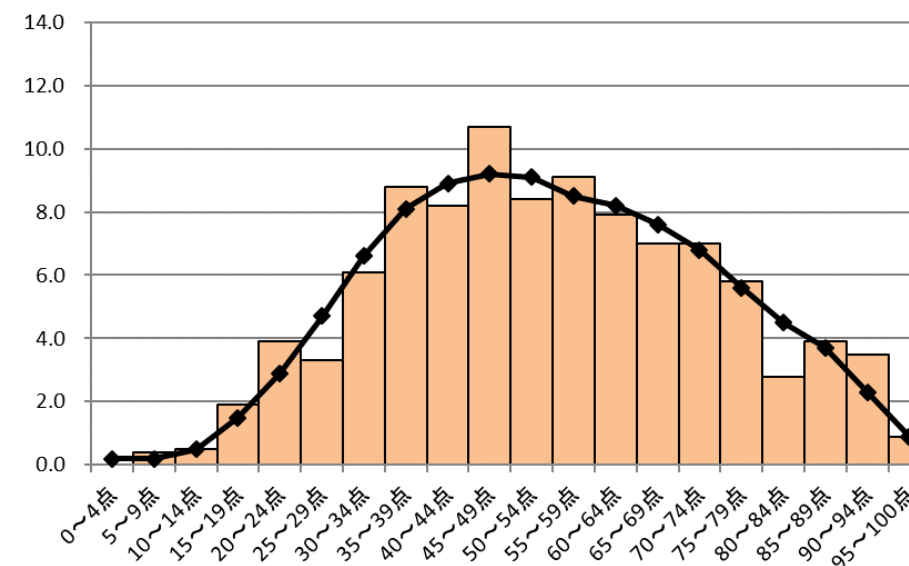
	平均点						中央値	無解答率
	言葉の特徴や使い方に関する事項	情報の扱い方に関する事項	我が国の言語文化に関する事項	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと		
大阪府	16.4	11.8	12.7	14.4	12.6	20.0	71.0	20.3
交野市	16.6	12.7	13.8	15.3	13.2	21.0	74.0	19.3

交野市
大阪府



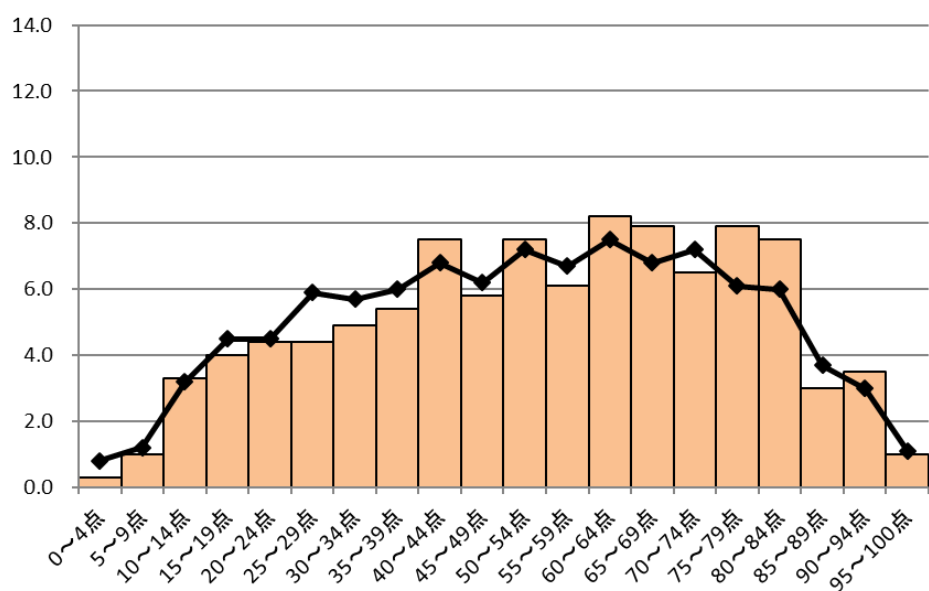
【社会】

	平均点		中央値	無解答率
	地理的分野	歴史的分野		
大阪府	32.0	22.2	53.0	3.5
交野市	32.0	22.2	53.0	2.8



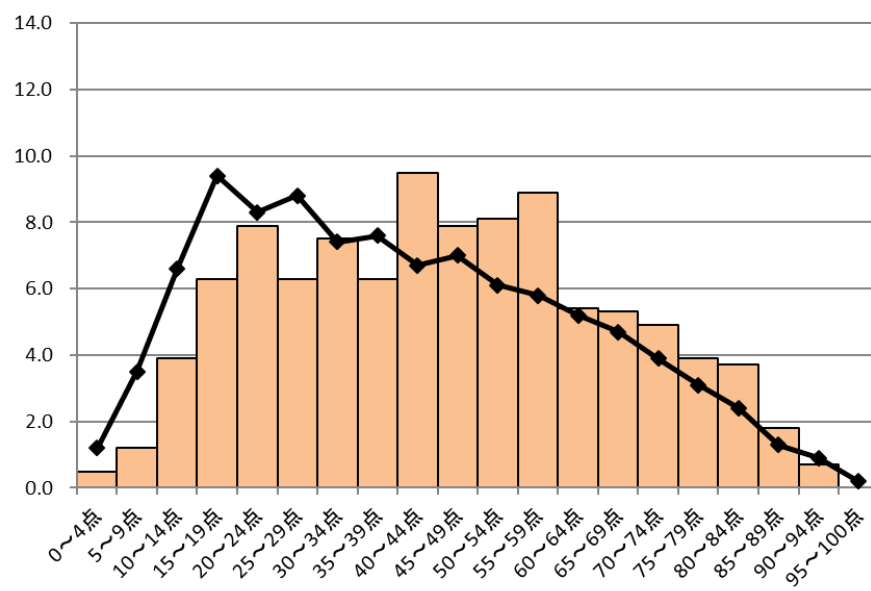
【数学】

	平均点				中央値	無解答率
	数と式	図形	関数	データの活用		
大阪府	18.6	18.9	14.7	-	53.0	12.0
交野市	19.2	19.8	15.1	-	56.0	10.1



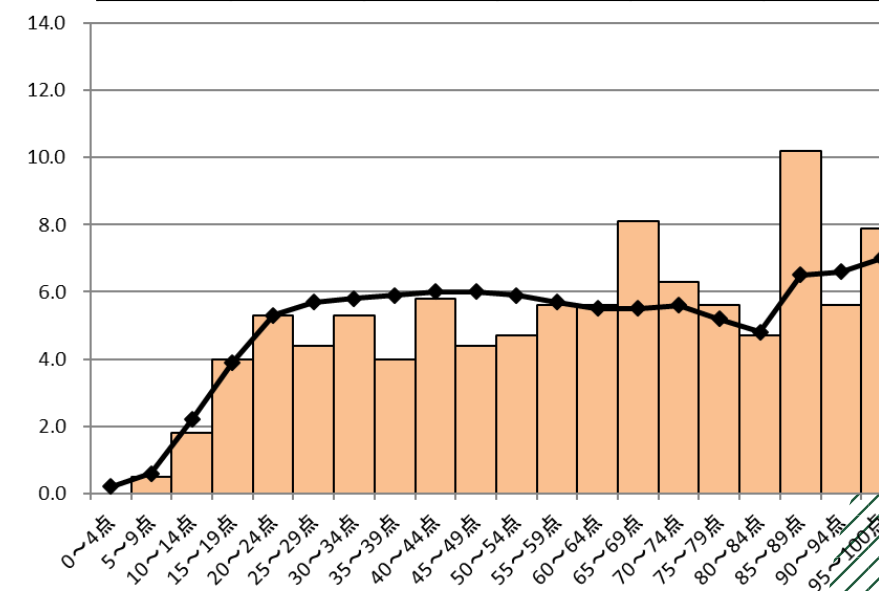
【理科】

	平均点				中央値	無解答率
	エネルギー	粒子	生命	地球		
大阪府	-	15.9	16.1	8.3	38.0	11.8
交野市	-	17.8	19.4	8.2	45.0	7.9



【英語】

	平均点			中央値	無解答率
	聞くこと	読むこと	書くこと		
大阪府	20.8	18.9	17.5	57.0	8.9
交野市	21.4	19.9	18.9	63.0	7.0



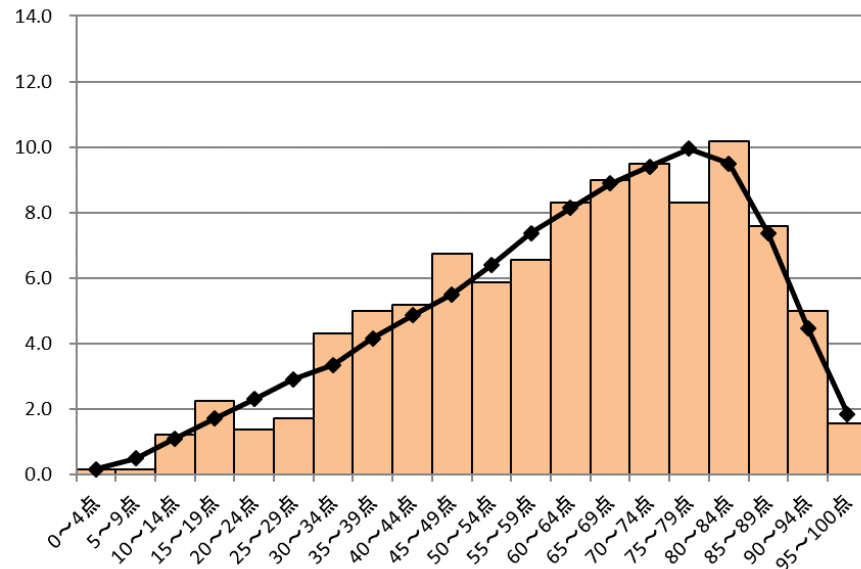
学年・教科別 調査結果 (3年生)

02

【国語】

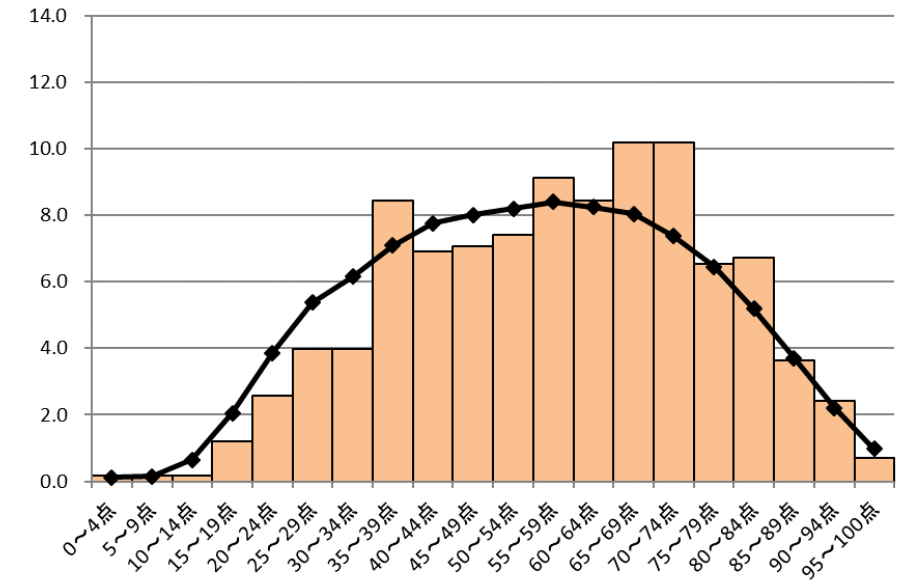
	平均点						中央値	無解答率
	言葉の特徴や使い方に関する事項	情報の扱い方に関する事項	我が国の言語文化に関する事項	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと		
大阪府	18.4	2.3	10.2	6.4	16.6	17.4	65.0	10.3
交野市	18.8	2.3	10.1	6.4	16.6	16.9	65.0	9.5

交野市
大阪府



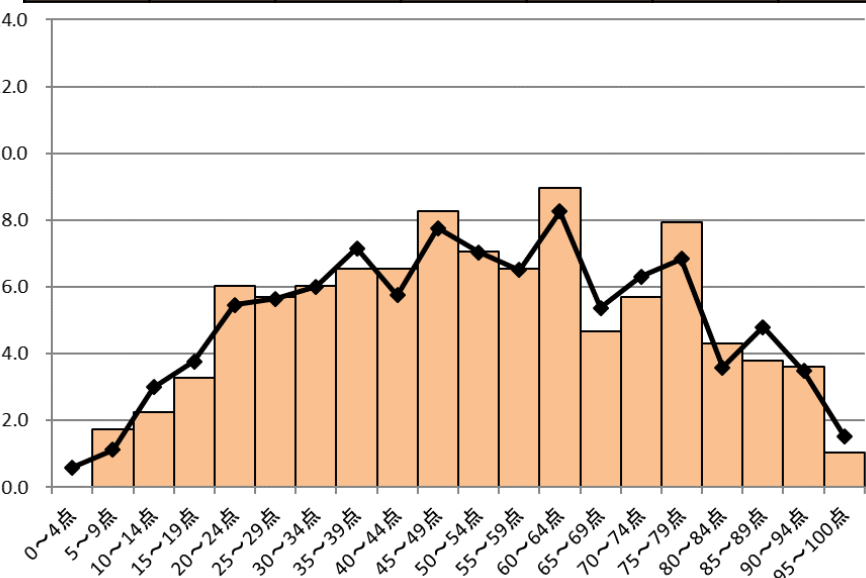
【社会】

	平均点		中央値	無解答率
	地理的分野	歴史的分野		
大阪府	33.1	21.5	55.0	3.1
交野市	34.7	22.9	59.0	2.3



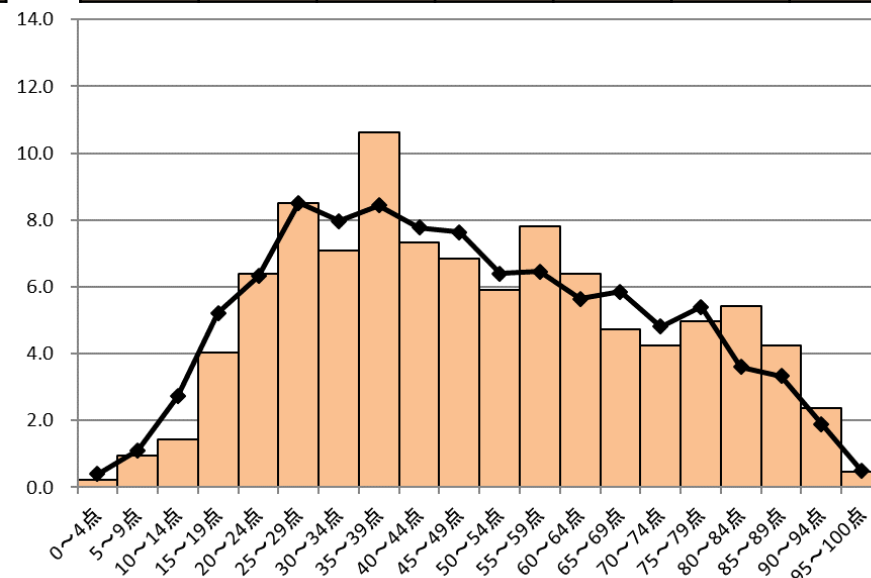
【数学】

	平均点				中央値	無解答率
	数と式	図形	関数	データの活用		
大阪府	15.7	15.7	10.0	10.8	52.0	11.2
交野市	15.8	15.7	10.0	10.7	51.0	9.6



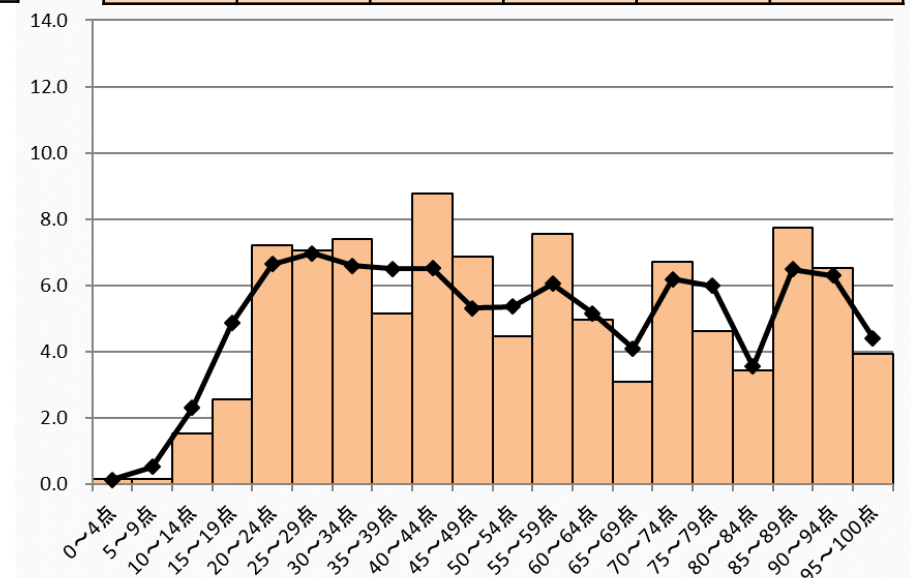
【理科】

	平均点				中央値	無解答率
	エネルギー	粒子	生命	地球		
大阪府	8.6	9.9	20.4	8.7	45.0	9.0
交野市	8.9	10.2	21.1	9.3	47.0	7.4



【英語】

	平均点			中央値	無解答率
	聞くこと	読むこと	書くこと		
大阪府	17.5	18.6	18.1	53.0	6.5
交野市	17.5	19.0	18.4	53.0	4.4



課題の見られた問題 (国語)

03

3年生 三 6

出題の趣旨 手紙の後付けについて理解することができる。

問 え に入る手紙の後付けの書き方として、最も適しているものをア～エから選びましょう。

解答類型	交野市 (%)	大阪府 (%)
アを選択	13.8	14.4
イを選択 (正答)	29.4	36.2
ウを選択	12.1	11.0
エを選択	44.0	37.4
その他・無解答	0.7	1.0

エ	ウ	イ	ア
<p>郷土資料館 山田優子 様</p> <p>令和五年十月十七日</p> <p>青川中学校三年二組 水野なつき</p>	<p>郷土資料館 山田優子 様</p> <p>令和五年十月十七日</p> <p>青川中学校三年二組 水野なつき</p>	<p>郷土資料館 山田優子 様</p> <p>令和五年十月十七日</p> <p>青川中学校三年二組 水野なつき</p>	<p>郷土資料館 山田優子 様</p> <p>令和五年十月十七日</p> <p>青川中学校三年二組 水野なつき</p>

拝啓

あ

青川中学校三年二組の水野なつきと申します。

い、先日は青川踊りについて大変興味深いお話をいただき、ありがとうございます。私も、

ました。青川踊りは、これまでも市のイベントなどで見かける機会があったため、どのような踊りかは知っていました。しかし、青川踊りを専門に研究されている山田さんからお話をうかがったことで、歌詞や衣装、踊りの動作にこめられた意味などを、新たに知ることができました。特に私が驚いたのは、青川踊りが三百年も前から人々に引き継がれてきました。このよう

うなことを知り、青川市に住む中学生として誇りに思いました。その一方で、青川踊りを踊れる人が年々減っているというお話をうかがい、もったいないことだと感じました。

お話の最後に、郷土資料館で土日と祝日に青川踊りの体験ができることをご紹介いただきました。そこで、来月の十一月十八日に青川中学校から友人四人で参加したいと考えています。参加可能でしょうか。おそがしいこととは存じますが、よろしくお願いいたします。

う

え

【手紙の下書き】

青川中学校の三年生は、自分たちの住む地域に伝わる文化について調べており、十月中頃に、郷土資料館の山田さんの、「青川市に古くから伝わる青川踊り」というテーマの講演を聞きました。この講演を聞いた水野さんは、山田さん

に手紙を書くことにしました。次の【手紙の下書き】を読んで、あとの問いに答えなさい。(なお、設問の関係で【手紙の下書き】中に漢字が誤って使われている箇所があります。)

手紙の後付けに必要な事柄を正しい位置に書くことに課題が見られた。日付と宛て名は署名よりも上の位置に書くことなど、手紙の基本的な構成を理解することが重要である。実際に手紙を書く場面を設定するなど、具体的な学習活動が大切である。

課題の見られた問題 (社会) 03

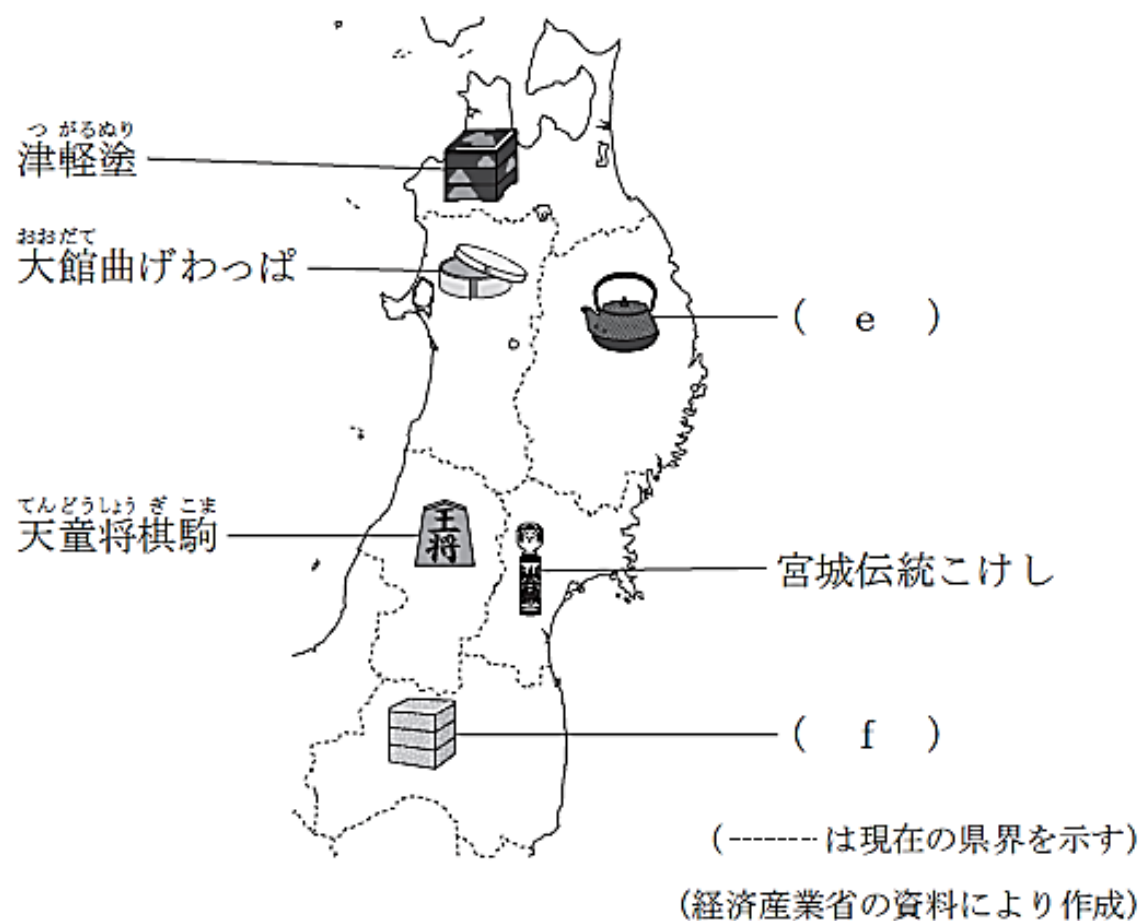
2年生 4A (3)

出題の趣旨 南部鉄器と会津塗について理解している。

問 あおさんは東北地方の伝統的工芸品に関することを調べました。図3は、あおさんが調べたことをまとめた東北地方各県の主な伝統的工芸品を示したものです。あとのア～エのうち、図3中の(e)、(f)に入る語の組み合わせとして最も適しているものを1つ選びなさい。

解答類型	交野市 (%)	大阪府 (%)
アを選択	16.8	17.0
イを選択 (正答)	44.5	55.8
ウを選択	14.7	9.9
エを選択	23.5	15.5
その他・無解答	0.5	1.8

図3 東北地方各県の主な伝統的工芸品



- | | | | | |
|---|---|--------------------------|---|------------------------|
| ア | e | <small>なんぶ</small> 南部鉄器 | f | <small>わじま</small> 輪島塗 |
| イ | e | 南部鉄器 | f | <small>あいづ</small> 会津塗 |
| ウ | e | <small>たかおか</small> 高岡銅器 | f | 輪島塗 |
| エ | e | 高岡銅器 | f | 会津塗 |

東北地方の代表的な伝統的工芸品を示した図から、伝統的工芸品の組み合わせを選ぶことに課題が見られた。単に地理的な知識だけでなく、広い視野に立ち、人々の暮らしと自然環境や様々な文化など、地域に関わる諸事象や特色を理解することが大切である。

課題の見られた問題 (数学)

03

2年生 3 (1)

出題の趣旨 同位角の意味を理解している。

問 図1のように、2つの直線 l , m に1つの直線 n が交わっています。このとき、 $\angle x$ の同位角について、あとのア～オから正しいものを1つ選びなさい。

解答類型	交野市 (%)	大阪府 (%)
アを選択	17.1	18.8
イを選択	2.6	3.6
ウを選択	8.2	6.3
エを選択 (正答)	46.8	52.1
オを選択	25.1	18.8
その他・無解答	0.2	0.3

図 1



- ア $\angle x$ の同位角は、 $\angle a$ である。
- イ $\angle x$ の同位角は、 $\angle b$ である。
- ウ $\angle x$ の同位角は、 $\angle c$ である。
- エ $\angle x$ の同位角は、 $\angle d$ である。
- オ $\angle x$ の同位角は、 $\angle a$ から $\angle d$ までの中にはない。

同位角の意味を理解することに課題が見られた。例えば、平行な2直線に1直線が交わる場合にできる8つの角と、平行でない2直線に1直線が交わる場合にできる8つの角について、位置関係を捉えたり、大きさを測定したりする活動を取り入れ、同位角や錯角が等しくなるのは2直線が平行な場合だけであることを、実感を伴って理解できるようにすることが大切である。

課題の見られた問題 (理科)

03

3年生 5C (2)

出題の趣旨 花粉管について理解している。

問 ともやさんは、スーパーマーケットで、図1のようにひげのようなものがついたトウモロコシを見つけました。調べたところ、このひげの数だけトウモロコシの粒があることがわかりました。このことに興味をもったともやさんは、トウモロコシについてさらに調べることにしました。

【調べたこと】中の ㉠ について、受粉したときにトウモロコシの花粉からのびる管はホウセンカの花粉からのびる管と同じ名前と呼ばれています。㉠ に入る適切なことばを書きなさい。

図1 ひげのようなもの



トウモロコシの花には雄花と雌花があり、図2のように、雄花と雌花が集まって咲く。トウモロコシの雌花にみられるひげのようなものは、めしべの一部で、1本1本がトウモロコシの粒となる子房からのびている。トウモロコシは、胚珠が子房の中にある ㉡ に分類される。

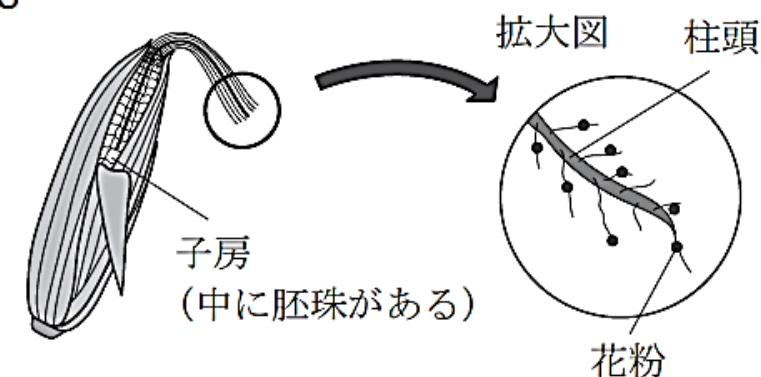
雄花のやくの中でつくられる花粉は、風によって雌花まで運ばれ、図3のようにめしべの先端の柱頭につく。花粉が柱頭につくと、花粉から ㉢ と呼ばれる管が胚珠までのびる。花粉の中の精細胞が ㉣ の中を移動し、胚珠の中の卵細胞と受精すると受精卵ができる。受精卵は細胞分裂をくり返して胚になり、胚珠全体は種子になる。トウモロコシのひげの数だけ胚珠があるので、すべての胚珠の中の卵細胞が受精すると、ひげの数だけトウモロコシの粒ができる。

解答類型	交野市 (%)	大阪府 (%)
正答 (花粉管)	66.0	73.3
誤答	20.6	14.2
無解答	13.5	12.6

図2



図3



植物の受精に関する知識に課題が見られた。異なる種類の植物を比較したり、継続観察している植物の成長や変化を比較したりすることで、植物のつくりの特徴を見出すことが重要である。

課題の見られた問題 (英語) 03

3年生 4 (5)

出題の趣旨 語や文法事項等を理解して、正しい文を書くことができる。

問 次の文はAとBの会話です。()に入る語句として最も適しているものを、あとのア～エからそれぞれ1つずつ選びなさい。

(5) A : Where is the computer room in this school?

B : Look at this *map. It's () the music room and the library.

(注) map 地図

- ア between
- イ since
- ウ during
- エ when

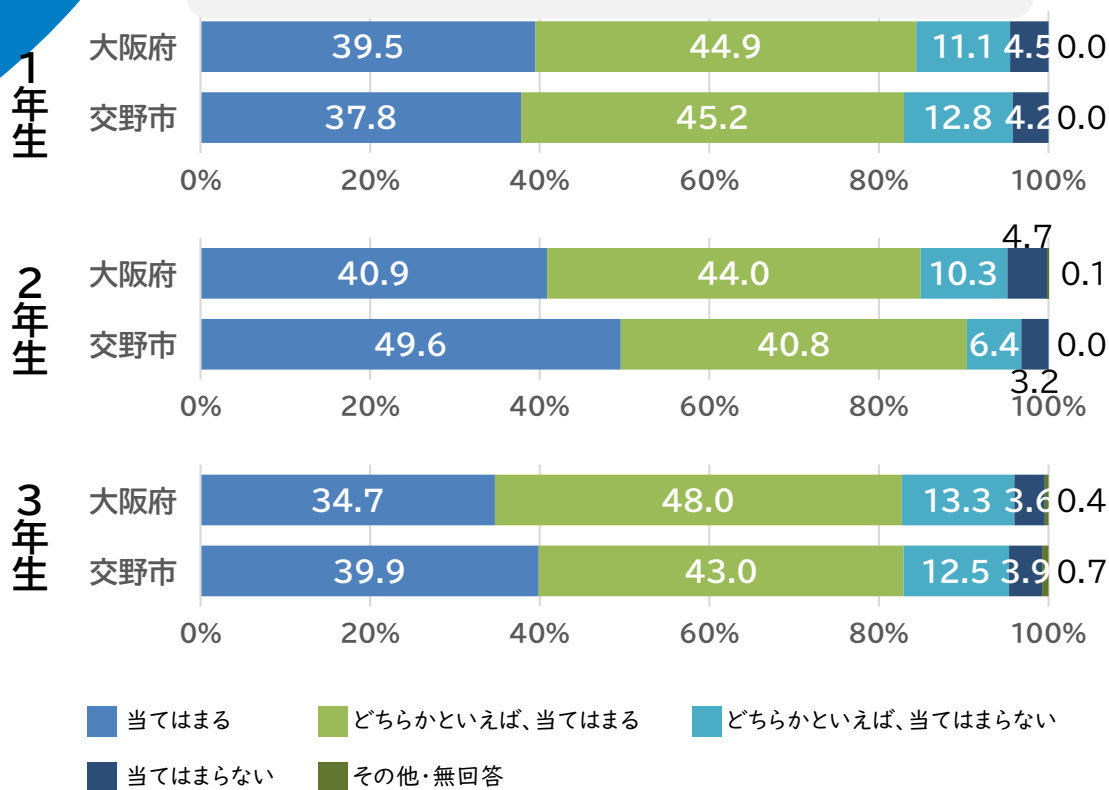
解答類型	交野市 (%)	大阪府 (%)
アを選択 (正答)	61.7	66.9
イを選択	6.7	7.5
ウを選択	23.5	18.6
エを選択	7.9	6.4
その他・無解答	0.2	0.7

基本的な語や文法事項等を理解して、正確に書くことに課題が見られた。正確に書くためには、音声や語彙、表現、文法や言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身につけておくことが重要である。

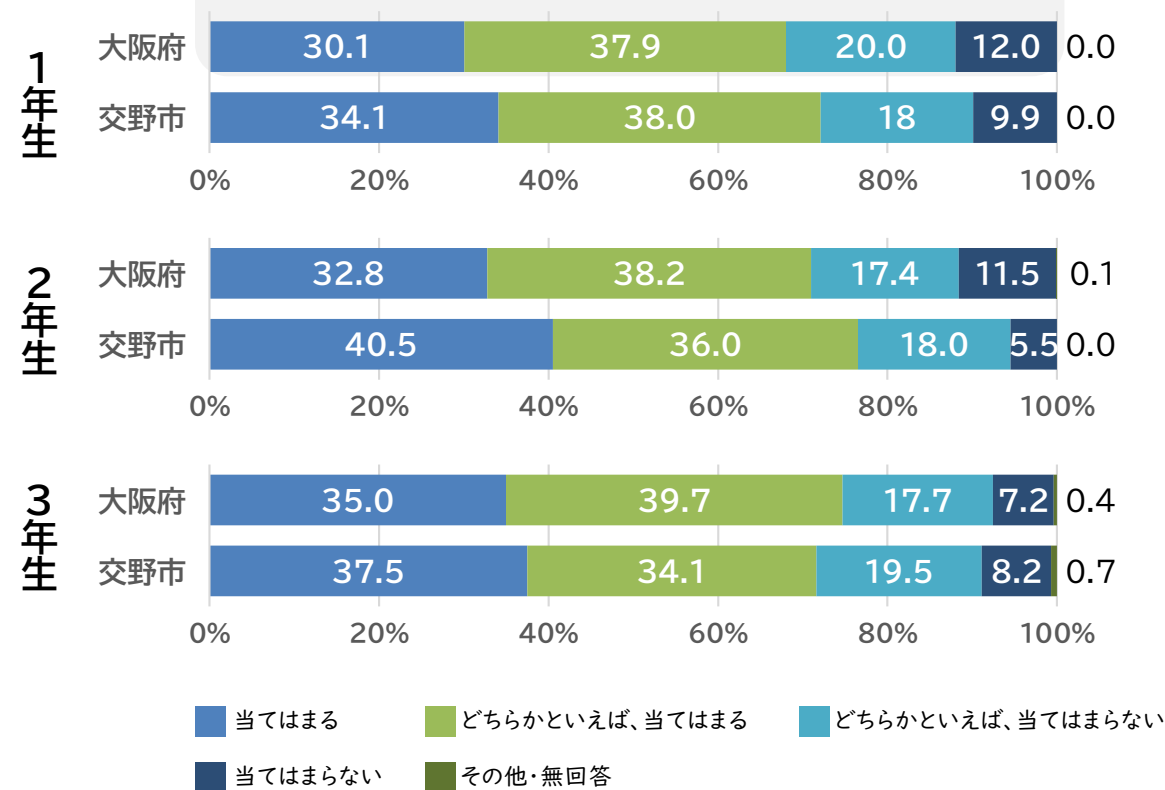
アンケート調査結果

04

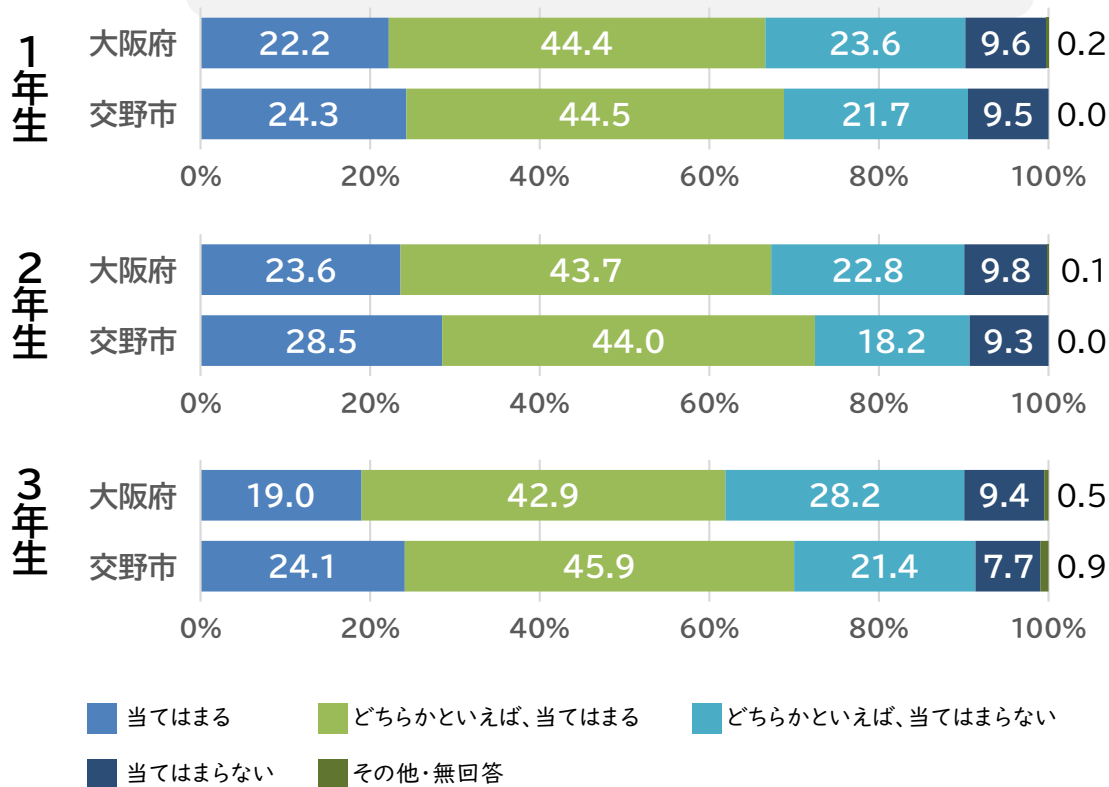
文章や資料などを読むときに、どこが大事なところかを考えながら読んでいる。



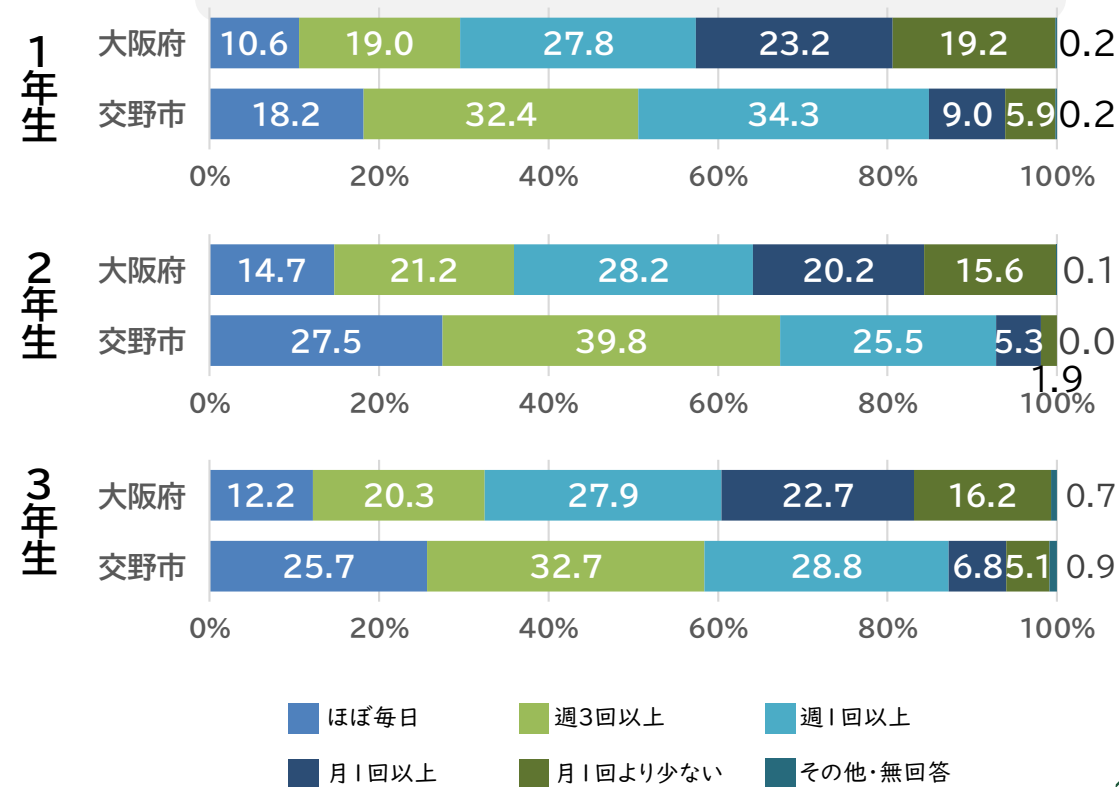
分からないことや知りたいことがあったとき、図書館資料やインターネットなどで調べている。



授業中、思考ツールを使うなどして、自分の考えを整理したりまとめたりする場面がある。



授業中、PC・タブレットを使って、学級の友だちと意見を交換する場面はどれくらいありますか。

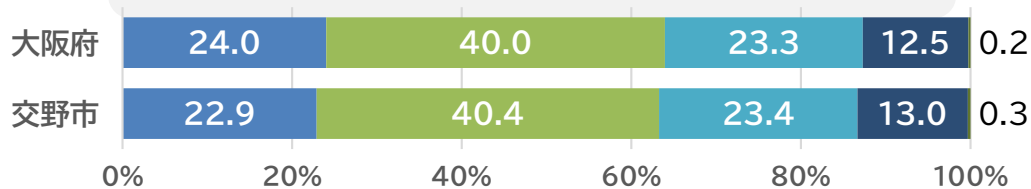


アンケート調査結果

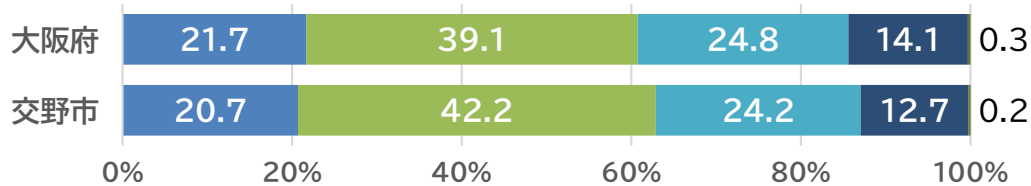
04

家で、自分の苦手なところ、必要なところを考えて勉強している。

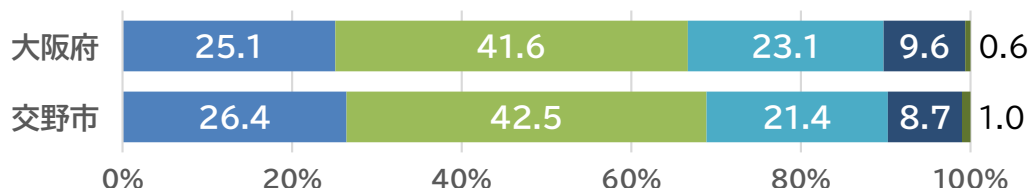
1年生



2年生



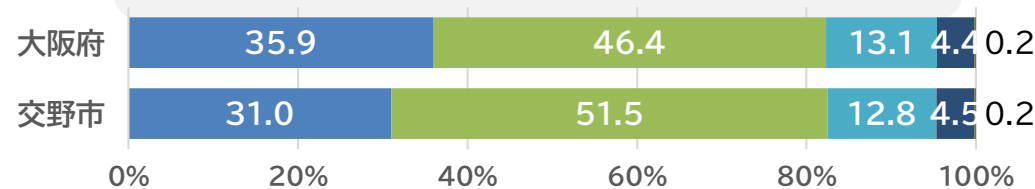
3年生



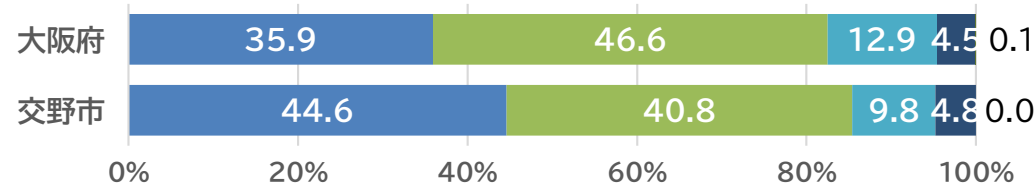
■ 当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまらない
■ 当てはまらない ■ その他・無回答

あなたの学級は、違った考えや意見を受け入れる雰囲気がある。

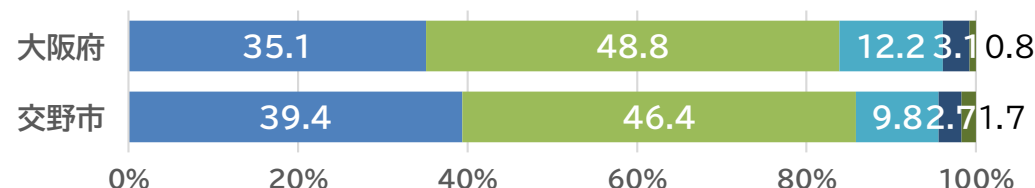
1年生



2年生



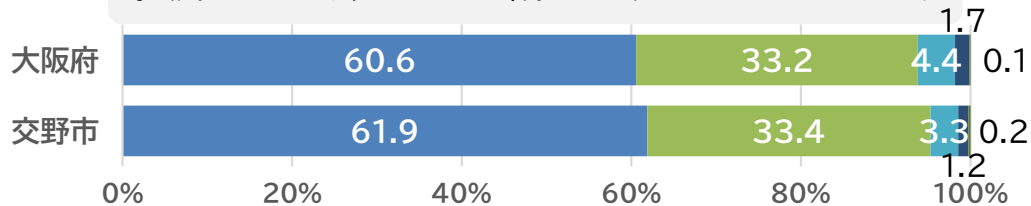
3年生



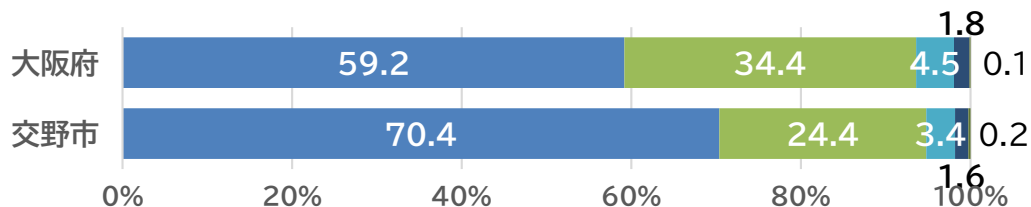
■ 当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまらない
■ 当てはまらない ■ その他・無回答

学校などで、他の人と協力し合うことができる。

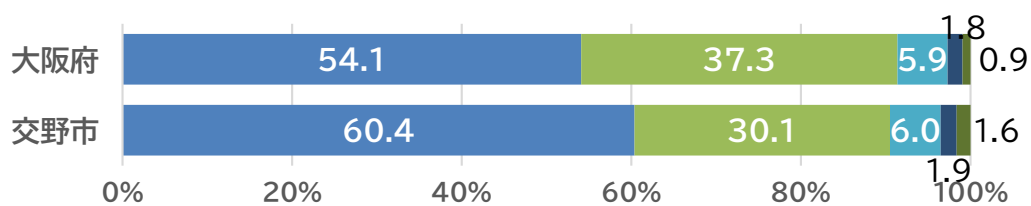
1年生



2年生



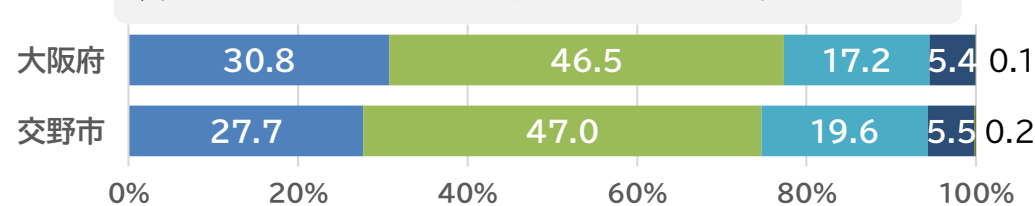
3年生



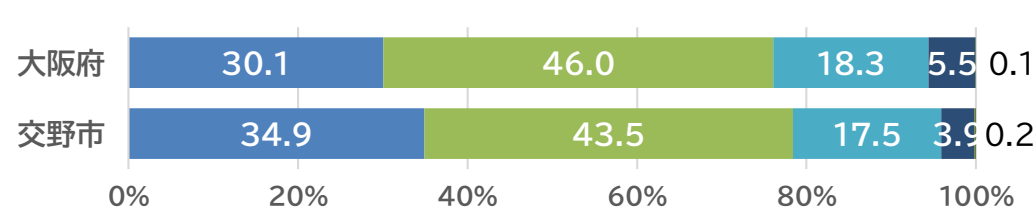
■ 当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまらない
■ 当てはまらない ■ その他・無回答

難しいことがあっても、あきらめない。

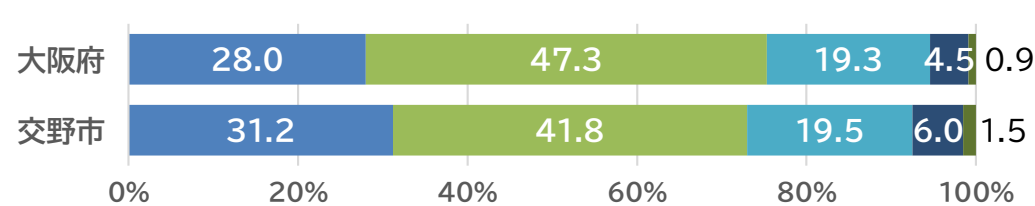
1年生



2年生



3年生

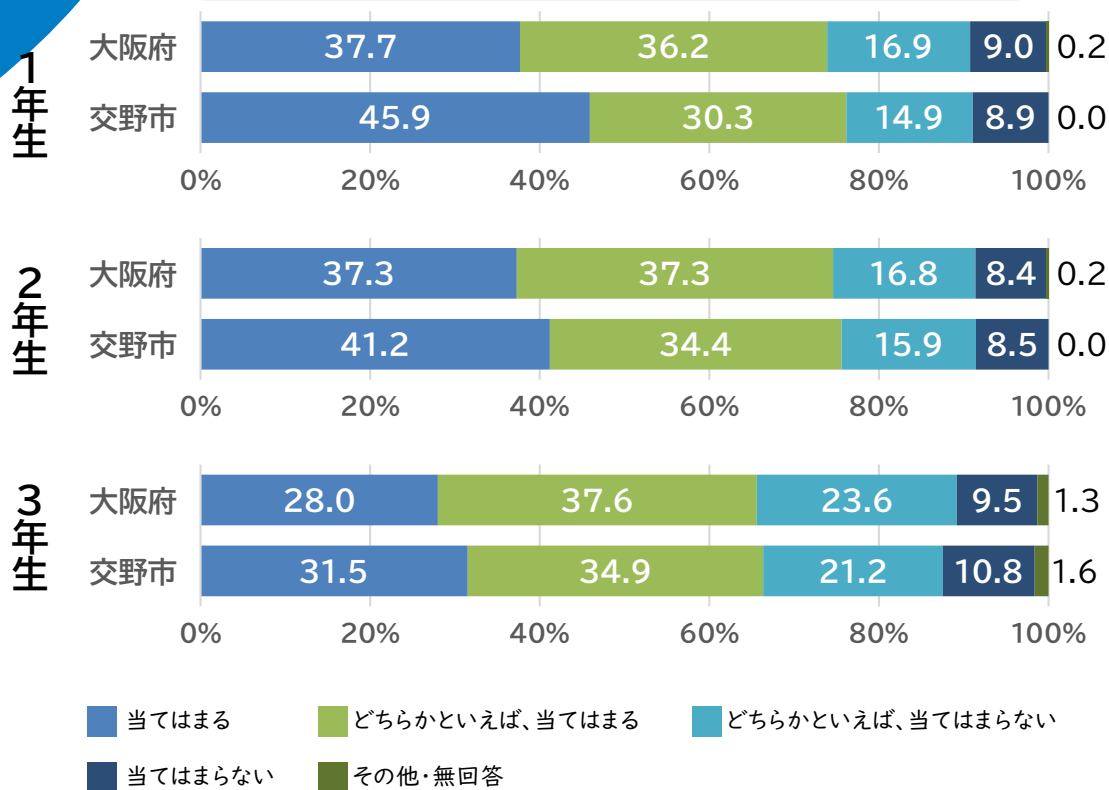


■ 当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまらない
■ 当てはまらない ■ その他・無回答

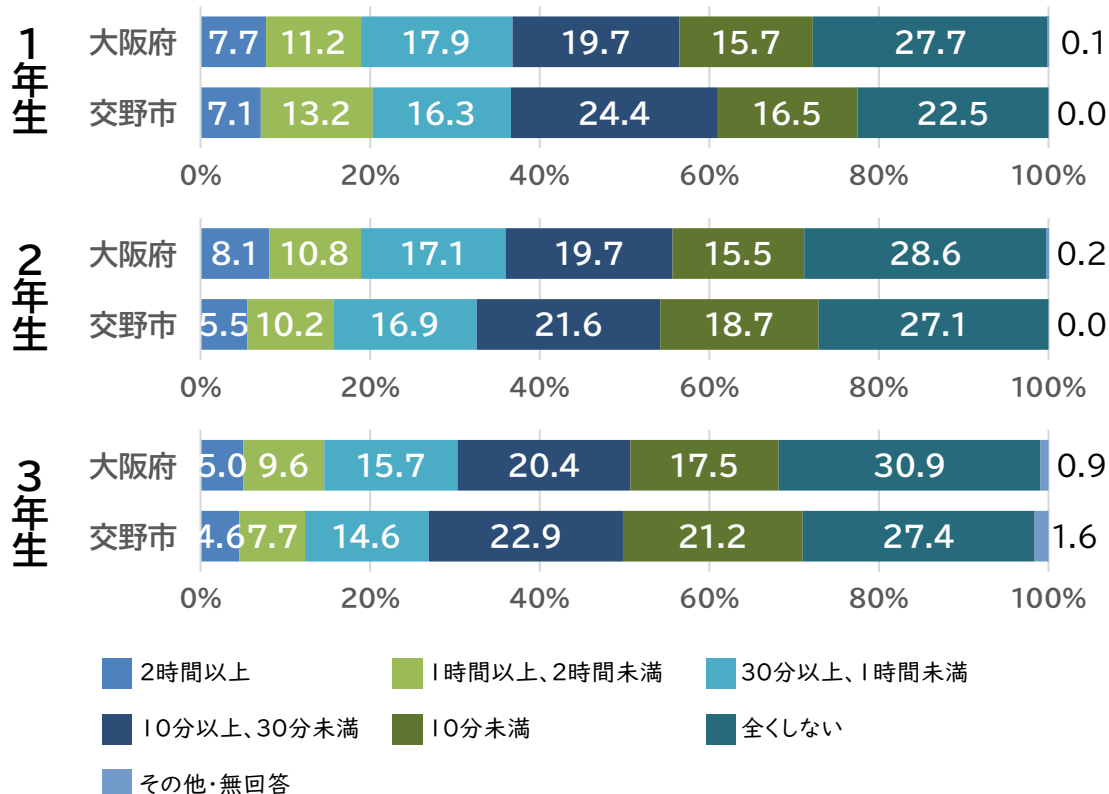
アンケート調査結果

04

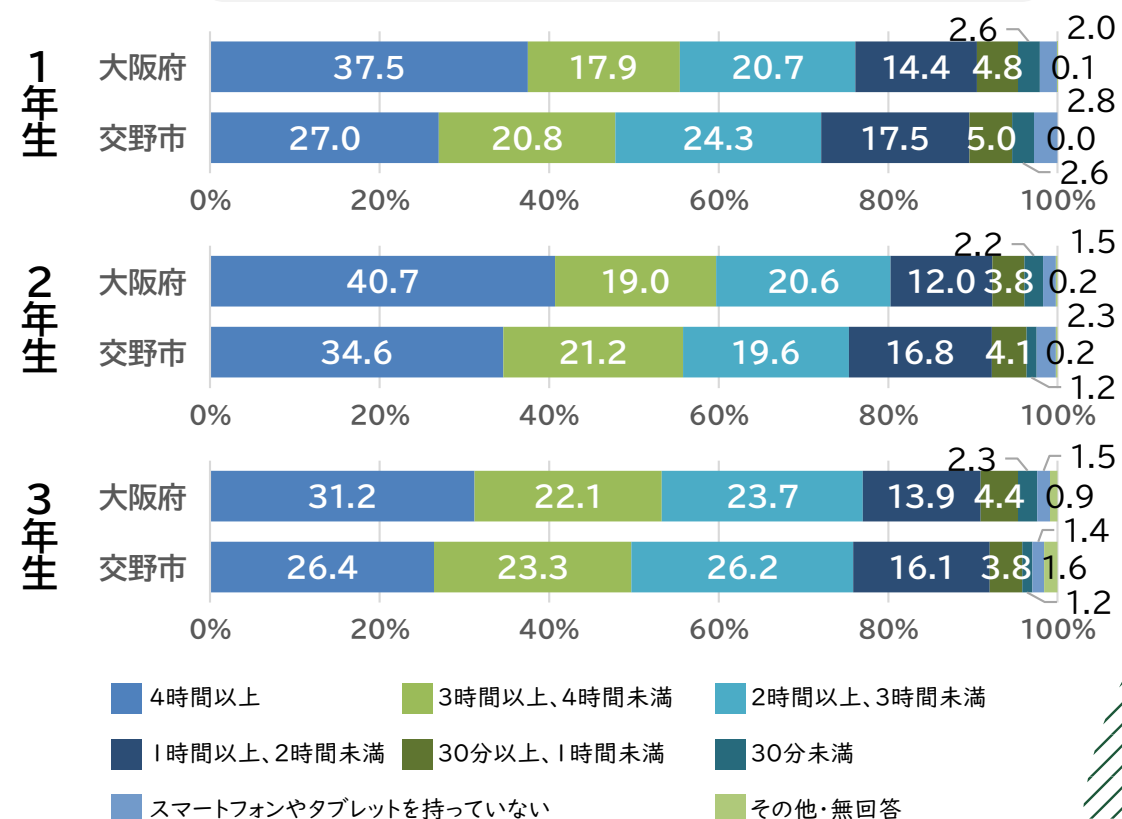
テレビや新聞、インターネットで社会的な出来事に関するニュースを見ている。



普段（月曜日から日曜日）、1日平均どれくらいの時間、本（教科書は除く）を読みますか。



普段（月曜日から日曜日）、1日平均どれくらいの時間、学習以外（ゲームやSNSなど）にスマートフォンやタブレットを使っていますか。



学力向上に向けて 05

成果

【教科別調査】

○ 全学年、全教科で府の平均正答率以上である。また、無解答率では全学年、全教科で府の平均を下回っている。

【アンケート】

- 「当てはまる」と回答した生徒の割合が、全学年で府の平均を上回っている項目
 - ・ 分からないことや知りたいことを図書館資料やインターネットなどで調べている。
 - ・ 授業中、思考ツールを使うなどして、自分の考えを整理したりまとめたりする場面がある。
 - ・ 学校などで、他の人と協力し合うことができる。
 - ・ テレビや新聞、インターネットで社会的な出来事に関するニュースを見ている。
- 「授業中、タブレットを使って、意見を交換する場面」が「ほぼ毎日ある」と回答した生徒の割合は、全学年で府の平均を上回っている。
- 「普段(月曜日から日曜日)、1日平均どれくらいの時間、学習以外(ゲームやSNSなど)にスマートフォンやタブレットを使っていますか。」の質問に「2時間以上」と回答した生徒の割合は全学年で府の平均を下回っている。

課題

【教科別調査】

△ 大阪府の平均正答率を5ポイント以上下回る問題(課題の見られた問題)が複数見られる。

【アンケート】

- △ 「文章や資料などを読むときに、どこが大事なところかを考えながら読んでいる。」と肯定的に回答した1年生の割合は、府の平均を下回っている。
- △ 「難しいことがあっても、あきらめない。」と肯定的に回答した1年生、3年生の割合は、府の平均を下回っている。
- △ 「普段(月曜日から日曜日)、1日平均どれくらいの時間、本(教科書は除く)を読みますか。」に「10分未満」及び「全くしない」と回答した2年生、3年生の割合は、府の平均を上回っている。



方策

- 教員の授業力向上を目的とし、先進的な授業の取組み実施している他府県の小・中学校(秋田県大館市)への教育視察を実施します。実施後は各校での参加者による伝達講習及び参加者事後交流会を設け、継続的な授業力向上の取組みを推進します。
- 学力向上モデル校を3校(小学校2校、中学校1校)設定し、年間をとおして授業公開及び研究討議を実施します。効果のあった取組みや授業スタイルを発信したり、市教職員専用ポータルサイトで事例を掲載したりする等、市全体で学力向上モデル校の取組みを共有しながら日々の授業改善を推進します。
- 全小・中学校の学校図書館に学習指導要領で活用が位置づけられている新聞を複数紙配備し、児童・生徒が新聞を教材として社会的な出来事に触れる環境を整備します。
- 学校司書を配置し、学校図書館の運営の改善と向上を図り、児童・生徒の主体的・意欲的な学習活動や言語活動を充実させ、児童・生徒の豊かな人間性と情操、創造性を育みます。
- 小学校高学年から、児童の学習内容の定着や中学校のテスト形式に慣れることなどを目的として「小学校定期テスト」を継続して実施します。自分の考え及びその根拠が求められる問題を意識して繰り返すことで学習指導及び評価の質的向上を促進します。